

## 第56回 水工学講演会

2012年3月6日(火)～8日(木)

---

- 主催：土木学会(担当：水工学委員会)
- 開催期日：2012年3月6日(火)～8日(木)  
6日(火)：開会式、一般講演、国際セッション、アゲールシンポジウム、河川災害に関するシンポジウム  
7日(水)：Keynote Lecture、一般講演、国際セッション、特別講演会、IAHR Japan Chapter 総会、交流会  
8日(木)：Keynote Lecture、一般講演、国際セッション、閉会式
- 会場：愛媛大学城北キャンパス(愛媛県松山市文京町3番)
- 参加方法：参加費¥3,000(事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください。講演者の方は、著者負担金に参加費が含まれています。「特別講演」、「河川災害に関するシンポジウム」、「第24回アゲールシンポジウム」のみ参加の場合は参加費無料。交流会につきましては下記「交流会」をご参照ください。)
- 論文集：論文はCD-ROMに収録し、頒布されます。2月17日までに水工学論文集(CD-ROM)を事前お申込みいただきましたら、会期前までにお届けいたしますのでできるだけ事前購入をお願いします。講演者の方は、著者負担金に論文集代が含まれています。また、会場でも販売いたします。事前購入申込方法は、水工学委員会ホームページ(<http://committees.jsce.or.jp/hydraulic/>)をご覧ください。
- 発表時間：一般講演は1題当たり発表時間9分、討議6分、合計15分です。発表には、PCプロジェクターのみ使用できます。PCプロジェクターを使用する場合、コンピュータは各講演者をご準備ください。

### 特別講演

---

- 日時：2012年3月7日(水)15:00～17:30
- 場所：愛媛大学城北キャンパス グリーンホール
- プログラム：
  - 「頻発する自然災害に備えて - 災害対応マネジメントの現状と課題」  
板屋英治(愛媛大学防災情報センター教授 副センター長)
  - 「治水と環境の調和した川づくりについて - 技術の視点から」  
福留脩文(株)西日本科学技術研究所所長)
- 参加方法：参加費無料(事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください)

### 第24回アゲールシンポジウム

---

- 日時：2012年3月6日(火)13:00～14:50
- 場所：愛媛大学城北キャンパス 南加記念ホール
- プログラム：タイトル「水工学における気候変動影響評価への礎」
  - 特別講演 「地球温暖化予測の結果はどこまで細かく出来るのか？」  
高藪 出(気象庁・気象研究所 環境・応用気象研究部 第2研究室長、環境省地球環境総合推進費戦略課題 S-5-3「温暖化影響評価のためのマルチモデルアンサンブルとダウンスケーリングの研究」テーマリーダー)
  - 総合討論  
司会：中北英一(京都大学防災研究所教授、地球環境水理学小委員会委員長)
- 参加方法：参加費無料(事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください)

### 河川災害に関するシンポジウム

---

- 日時：2012年3月6日(火)15:00～17:30
- 場所：愛媛大学城北キャンパス 南加記念ホール
- プログラム：
  - 「2011年7月新潟・福島豪雨災害の概要と超過洪水対策について」  
玉井信行(金沢学院大学大学院教授)
  - 「2011年台風12号に伴う紀伊半島の災害概要と総合土砂管理への課題」  
角 哲也(京都大学防災研究所教授)
  - 「2011年チャオブラヤー川大洪水 被害拡大の要因と今後の課題」  
手計太一(富山県立大学講師)
- 参加方法：参加費無料(事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください)

### 交流会

---

- 日時：2012年3月7日(水)18:00～20:00
- 場所：愛媛大学城北キャンパス 大学会館 1F パルト
- 参加費：一般：5,000円、学生：1,000円
- 参加方法：2012年3月6日(火)10:00～講演会受付にてお申込みください。

### 講演会プログラム

---

講演会プログラムおよび最新情報は、水工学委員会ホームページ

(<http://committees.jsce.or.jp/hydraulic/>)をご覧ください。

問合せ：公益社団法人土木学会 研究事業課 水工学委員会事務局(TEL03-3355-3559)

第56回 水工学講演会(愛媛大学城北キャンパス)2012年3月6日(火)～8日(木)

発表時間:15分(発表9分、討議6分)/件、Keynote Lecture:40分/件、[ ]内は司会者

会場		3月6日(火)							
		9:00-9:20	9:30-10:00	10:00-11:00	11:10-12:10	12:10-13:00	13:00-15:10	15:20-17:30	18:00
		開会式		S01	S02		S03		
R1	グリーンホール	開会式	論文賞特別講演	国際S・流砂・土砂 [二瓶 泰雄]4編	国際S・水害・氾濫・流体力 [道奥 康治]4編				
R2	講11			雪水(1) [中津川 誠]4編	雪水(2) [中津川 誠]4編				
R3	講21			河川水質 [戸田 祐嗣]4編	流域からの流出負荷 [赤松 良久]4編				
R4	講24			土砂生産・流出 [堤 大三]4編	流砂 [関根 正人]4編				
R5	講35			数値解析(1) [清水 康行]4編	数値解析(2) [米山 望]4編				
R6	講45			津波(1) [榑山 勉]4編	津波(2) [榑山 勉]3編				
	南加記念ホール						アゲールシンポ	河川災害シンポ	
	北41								水工学委員会

会場		3月7日(水)							
		8:20-9:00	9:00-10:30	10:40-12:10	12:10-13:00	13:00-14:45	15:00-17:30	18:00	
			S04	S05		S06			
R1	グリーンホール	Keynote Lecture 小松利光[大石哲]	国際S・水理 [矢島 啓]6編	国際S・東南アジア [河村 明]6編		国際S・流出 [立川 康人]6編	特別講演		
R2	講11		降水(1) [中北 英一]6編	降水(2) [沖 大幹]6編		気候変動 [大石 哲]7編			
R3	講21		魚類の生息環境(1) [知花 武佳]6編	魚類の生息環境(2) [吉村 千洋]6編		河川植生 [天野 邦彦]7編			
R4	講24		河床形態 [渡邊 康玄]6編	都市の浸水・氾濫 [川池 健司]6編		洪水・氾濫 [里深 好文]7編			
R5	講35		開水路の水理(1) [門田 章宏]6編	開水路の水理(2) [富永 晃宏]5編		観測技術 [藤田 一郎]7編			
R6	講45		沿岸・河口域の環境(1) [西田 修三]6編	沿岸・河口域の環境(2) [矢野 真一郎]6編		湖沼・貯水池の水質 [角 哲也]7編			
	北41				IAHR ジャパンチャプター				
	交流会館							交流会	

会場		3月8日(木)							
		8:20-9:00	9:00-10:30	10:40-12:10	12:10-13:00	13:00-14:45	14:55-16:25* R1は14:25~ R6は14:40~	16:35	
			S07	S08		S09	S10	閉会式	
R1	グリーンホール	Keynote Lecture 田中規夫[大石哲]	国際S・降水 [瀬戸 心太]5編	国際S・大気陸面・地下水 [坂本 康]6編		国際S・雪氷水文 [陸 晏政]5編	国際S・水圏の環境及び流体力学 [中山 恵介]8編	閉会式	
R2	講11		流出(1) [石平 博]6編	流出(2) [木内 豪]5編		地下水(1) [江程 伸之]7編	地下水(2) [原田 守博]6編		
R3	講21		貯水池・湖沼の物理・環境 [横山 勝英]6編	構造物の水理・局所流(1) [清水 義彦]5編		構造物の水理・局所流(2) [前野 詩朗]6編	流体力・流体振動・波動 [鬼束 幸樹]5編		
R4	講24		氾濫・避難 [中嶋 規行]7編	河床・河道変動(1) [神田 佳一]5編		河床・河道変動(2) [泉 典洋]7編	河床・河道変動(3) [竹林 洋史]6編		
R5	講35		水文統計 [葛葉 泰久]5編	河川計画・管理(1) [堀 智晴]6編		河川計画・管理(2) [宇多 高明]7編	河川計画・管理(3) [島谷 幸宏]6編		
R6	講45		沿岸・河口域の物理(1) [朝位 孝二]6編	沿岸・河口域の物理(2) [田中 昌宏]6編		大気陸面(1) [神田 学]6編	大気陸面(2) [浅沼 順]5編		

## 第1日目 2012年3月6日(火)

### 第1会場(グリーンホール) 9:00～ 9:20

開会式 開会挨拶:水工学委員会委員長 寶 馨(京都大学防災研究所)

水工学論文賞・論文奨励賞、国際セッション優秀論文賞 表彰式

### 第1会場(グリーンホール) 9:30～10:00

水工学論文賞特別講演

### 第1会場(グリーンホール) 10:00～11:00

#### 国際S・流砂・土砂 座長:二瓶 泰雄(東京理科大学)

- 1 NUMERICAL ANALYSIS OF DEBRIS FLOW DEPOSITION ON BREAKER STRUCTURE  
○Yeonjoong Kim, Hajime Nakagawa, Kenji Kawaike, Hao Zhang
- 2 Tide-driven controls on maximum near-bed floc size in a partially-mixed estuary  
○Mahdi Razaz, Kiyosi Kawanisi
- 3 SHAPE BASED STOCHASTIC COMPUTATION OF BED LOAD TRANSPORT IN GRAVEL BED RIVERS  
○AHMAD Syed Iftikhar, Takeyoshi CHIBANA
- 4 EFFECT OF BEDLOAD TRANSPORT ON EROSION RATE OF COHESIVE SEDIMENT  
○Puji HARSANTO, Nguyen Manh Minh TOAN, Hiroshi TAKEBAYASHI, Masaharu FUJITA

### 第1会場(グリーンホール) 11:10～12:10

#### 国際S・水害・氾濫・流体力 座長:道奥 康治(神戸大学)

- 5 SHORT TERM PREDICTION OF WATER LEVEL AND DISCHARGE USING A 2D DYNAMIC WAVE MODEL WITH PARTICLE FILTERS  
○YEONSU KIM, YASUTO TACHIKAWA, SUNMIN KIM, MICHIHARU SHIIBA, KAZUAKI YOROZU, SEONG
- 6 STUDY ON INLET DISCHARGE COEFFICIENT THROUGH THE DIFFERENT SHAPES OF STORM DRAINS FOR URBAN INUNDATION ANALYSIS  
○Seungsoo LEE, Hajime NAKAGAWA, Kenji KAWAIKE, Hao ZHANG
- 7 INFLUENCE OF AIR INJECTION ON SUCTION POWER AND PRESSURE GRADIENT IN DREDGER SYSTEM  
○Mohammad MESHKATI SHAHMIRZADI, Tetsuya SUMI, Sameh KANTOUSH, Toshiyuki TEMMYO
- 8 EXPERIMENTAL STUDY ON TRANSITION TO TURBULENCE IN SOLITARY WAVE BOUNDARY LAYER  
○Bambang WINARTA, Hitoshi TANAKA

### 第2会場(共通教育講義棟 講11) 10:00～11:00

#### 雪氷(1) 座長:中津川 誠(室蘭工業大学)

- 51 分布型情報を導入した全球氷河モデルHYOGA2の開発とヨーロッパ地域における検証  
平林由希子、○鼎信次郎
- 52 衛星画像を用いたポリビアの氷河域の推定手法の開発と氷河分布解析  
○渡辺恵、中野一成、平林由希子、川越清樹、朝岡良浩、鼎信次郎
- 53 重力測定衛星GRACEを用いたヒマラヤ高山帯における氷河質量変動の検出  
○佐々木織江、Hyungjun Kim、平林 由希子、山田花グレニス、鼎信次郎
- 54 北極寒冷圏積雪域における雲水量・積雪物理量の推定手法に関する基礎的研究  
○筒井浩行、小池俊雄、青梨和正、杉浦幸之助、藤井秀幸

### 第2会場(共通教育講義棟 講11) 11:10～12:10

#### 雪氷(2) 座長:中津川 誠(室蘭工業大学)

- 55 陸面モデルにおけるサブグリッドスケールの積雪被覆率と積雪深の変化の表現  
○新田友子、芳村圭、高田久美子、大石龍太、鼎信次郎、沖大幹
- 56 同化手法を用いた山岳域の積雪分布推定  
○柏 俊輔、朝岡 良浩、風間 聡
- 57 斜面方位を考慮した積雪最盛期におけるダム流域の積雪包蔵水量の推定  
○西原照雅、中津川誠
- 58 全国のAMeDAS観測点におけるDegree-Day法および融雪係数の検証  
○宮田俊介、朝岡良浩、風間聡

### 第3会場(共通教育講義棟 講21) 10:00～11:00

#### 河川水質 座長:戸田 祐嗣(名古屋大学)

- 102 果樹園の月別窒素原単位に基づいた河川水質の季節変化特性に関する数値解析  
○日野良太、江種伸之、石塚正秀、平田健正
- 103 再生氾濫原における水質の季節変動とその規定要因に関する事例研究  
○小崎拳、林博徳、辻本陽琢、島谷幸宏
- 104 炭素・リン・微生物環境ならびに窒素負荷が浸出水の脱窒効率に及ぼす影響  
○田中健治、道奥康治、中道民広、八木正博、和田有朗
- 105 矢作川下流域河道内砂州の伏流流動による脱窒能と流域環境の変遷  
○尾花まき子、戸田祐嗣、辻本哲郎

### 第3会場(共通教育講義棟 講21) 11:10～12:10

#### 流域からの流出負荷 座長:赤松 良久(山口大学)

- 106 四万十川支流広見川のSS負荷量とそれに及ぼす水田農業の影響  
○藤原正幸、ラボン エドワード、泉智揮、濱上邦彦、小林範之、垣原登志子
- 107 元素分析による細粒土砂輸送割合の推定方法開発  
○石田哲也、早川博、中山恵介、岡田知也、丸谷靖幸、駒井克昭、堀田伸之、藤井博司、加藤淳子
- 108 河川水質縦断変化データに基づく平水時浸透流域平均原単位の推定  
○Tomoaki TAKAHASHI、Yasuo NIHEI
- 109 淀川流域における複合循環系のケイ素輸送特性  
西田修三、○今岡知武

## 第1日目 2012年3月6日(火)

### 第4会場(共通教育講義棟 講24) 10:00~11:00

#### 土砂生産・流出 座長:堀 大三(京都大学防災研究所)

151 流域の湿潤状態の分布を考慮した土砂生産量の推定

○中澤辰哉、中津川誠、臼谷友秀

152 流域地質の異なる河川における石礫の磨耗・破碎現象のモデル化に基づく河床材料の縦断変化に関する研究

○五島 暢太、田代 喬、辻本 哲郎

153 濁度連続観測及び底質分析に基づく多摩川流域のSS供給源の推定

○武川一樹、二瓶泰雄、田中健太郎

154 天然由来の凝集剤を用いた貯水池濁水処理における凝集特性の評価

○海野仁、箱石憲昭

### 第4会場(共通教育講義棟 講24) 11:10~12:10

#### 流砂 座長:関根 正人(早稲田大学)

155 有効粒径集団からみた黒部川流砂系土砂動態変化の分析

竹内正信、村田文人、岩見収二、○細井寛昭

156 三つの粒径集団からなる河床の静的安定状態と遮蔽効果

関根正人、○平松裕基、三國寛正、門井勇樹

157 水流による石礫粒子群の移動機構とそのモデル化

○福田朝生、福岡捷二、内田龍彦

158 平衡・非平衡流砂モデルおよびDEMを用いた堰下流部における局所洗掘解析の比較

○梶川勇樹、椛谷治

### 第5会場(共通教育講義棟 講35) 10:00~11:00

#### 数値解析(1) 座長:清水 康行(北海道大学)

203 粒子法による矩形タンクおよび円筒形タンクにおける3次元スロッシング計算

○井鳥聖也、入部綱清、仲座栄三、Rahman MD.MOSTAFIZUR

204 多孔質体中を透過する自由水面流れの3次元並列計算

○山下遼、岸本和也、永井克明、牛島省

205 浅水流場の仮定を用いない水深積分モデルによる底面流速の解析法

○内田龍彦、福岡捷二

206 急勾配河川におけるCRD法の適用性

○堀江克也、森明巨、平井康幸、西本直史

### 第5会場(共通教育講義棟 講35) 11:10~12:10

#### 数値解析(2) 座長:米山 望(京都大学)

207 埋込境界法の熱・スカラー輸送方程式の数値解法への応用

○千秋雅信、中山昭彦

208 数値シミュレーションによる部分的に浸水する物体のある開水路流と物体抵抗の解析

○久末信幸、中山昭彦、横嶋哲

209 環境流体解析のための簡易Wetting and Dryingスキーム

○新谷哲也、中山恵介、中本篤嗣

210 北川における砂州の地形変化と草本植生破壊に関する解析的検討

平川隆一、渡邊訓甫、○小南孝輝、山下剛史

### 第6会場(共通教育講義棟 講45) 10:00~11:00

#### 津波(1) 座長:榊山 勉(電力中央研究所)

253 2011年東北地方太平洋沖地震に伴い発生した北海道十勝川河川津波の観測

○松川 優一、荒 繁彦、加藤 三明、油川 曜佑、渡邊 幸一、長岡 宏樹、山口 甲

254 津波氾濫解析を応用した津波堆積物の化学物質汚染の空間分布早期推定に関する考察

○東博紀、小口正弘、遠藤和人、水谷千亜紀

255 2011年東北地方太平洋沖地震に伴い発生した津波の北海道内における河川遡上

○阿部孝章、吉川泰弘、安田浩保、平井康幸

256 相似解法に基づく陸上を遡上する津波の特性に関する基礎的検討

○白井 秀和、細田 尚、How Tion Puay

### 第6会場(共通教育講義棟 講45) 11:10~11:55

#### 津波(2) 座長:榊山 勉(電力中央研究所)

257 津波氾濫解析の基礎的実験による検証

○津高亮太、嶋原良典、藤間功司

258 平成23年東北地方太平洋沖地震津波における利根川下流の津波遡上再現計算

○赤穂良輔、石川忠晴

259 粒子法による波の遡上計算

○入部綱清、渡邊忠尚、仲座栄三、Rahman MD. Mostafizur

## 第2日目 2012年3月7日(水)

### 第1会場(グリーンホール) 8:20~9:00

#### Keynote Lecture 座長:大石 哲(神戸大学)

KL-1 "DISASTER IMMUNITY" – A NEW CONCEPT FOR ADAPTATION TO DISASTER HAZARD INTENSIFICATION

○Toshimitsu KOMATSU, Hideo OSHIKAWA

### 第1会場(グリーンホール) 9:00~10:30

#### 国際S・水理 座長:矢島 啓(鳥取大学大学院)

9 Study on Flow and Sediment Transport in Open Channel Flows with a Patch of Vegetation

○Hyung Suk Kim, Ichiro Kimura, Yasuyuki Shimizu

10 EFFECT OF LONGITUDINAL BLOCK ON FLOW STRUCTURES AROUND BOX GROUYNE

○Feng CAI, Akihiro TOMINAGA

11 THREE-DIMENSIONAL FEATURES OF THE TURBULENT FLOW AROUND SERIES OF GROYNES WITH DIFFERENT SHAPES OF HEAD

○Amir-Reza MANSOORI, Hajime NAKAGAWA, Kenji KAWAIKE, Hao ZHANG, Akbar SAFARZADEH

12 Depth-Averaged Model Including Velocity Deformation for Unsteady Open Channel Flows

○Manoj Langhi, Takashi Hosoda, Subhashish Dey

13 SOLUTE TRANSPORT IN A COMPOUND OPEN CHANNEL WITH EMERGENT VEGETATION

○Fatima Jahra, Yoshihisa Kawahara, Fumiaki Hasegawa, Takuya Yamamoto

14 NONLINEAR STABILITY ANALYSIS OF SHALLOW OPEN-CHANNEL FLOW WITH LATERAL VELOCITY GRADIENTS

○Adriano Coutinho de Lima, Norihiro Izumi

### 第1会場(グリーンホール) 10:40~12:10

#### 国際S・東南アジア 座長:河村 明(首都大学東京)

15 LONG-TERM MORPHOLOGICAL CHANGES AND HYDRODYNAMICS OF TIDAL DOMINANT COASTAL ZONE IN THE HAI PHONG ESTUARY, VIETNAM

○Kim-Cuong NGUYEN, Motohiko UMEYAMA, Van-Uu DINH

16 EFFECTS OF CLIMATE CHANGE AND HUMAN ACTIVITIES ON STREAMFLOW AND SEDIMENT FLOW INTO THE HOA BINH RESERVOIR

○Jie WANG, Hiroshi Ishidaira

17 Past and future hydrological simulation of Chao Phraya river basin

○Tetsuya OGATA, Oliver C SAAVEDRA, Chihiro YOSHIMURA, Winai LIENGCHARERNSIT, Yukiko

18 ASSESSMENT OF PUBLIC PERCEPTIONS OF URBAN FLOOD AS AN EFFECTIVE APPROACH FOR DISASTER MITIGATION: EXAMPLE FROM TULUNGAGUNG, INDONESIA

○Ichiko INAGAKI, Dian Sisinggih, Sri Wahyuni, Ratih Indri Hapsari, Kengo SUNADA

19 MULTI-CRITERIA GAP ANALYSIS OF FLOOD DISASTER RISK REDUCTION MANAGEMENT IN METRO MANILA, PHILIPPINES

○Romeo GILBUENA, Jr., Akira KAWAMURA, Reynaldo MEDINA, Hideo AMAGUCHI, Naoko NAKAGAWA

20 APPLICATION OF BIAS-CORRECTION AND DOWNSCALING METHOD TO KALU GANGA BASIN IN SRI LANKA

○Cho Thanda NYUNT, Hiroki YAMAMOTO, Akio YAMAMOTO, Toshihoro NEMOTO, Masaru

### 第1会場(グリーンホール) 13:00~14:30

#### 国際S・流出 座長:立川 康人(京都大学)

21 Prediction of Dam Construction Impacts on Annual and Peak Flow Rates in Kase River Basin

○Cindy SUPIT, Koichiro OHGUSHI

22 LAND USE CHANGE ANALYSIS AND PALEO-FLOOD IN THE KAMO RIVER BASIN, KYOTO, JAPAN

○Pingping LUO, Kaoru TAKARA, APIP, Bin HE, Daniel NOVER, Yosuke YAMASHIKI

23 Integrated Modeling of Climate change impacts in the Yoshino River Basin, Japan for Basin Management Planning

○Patricia Ann Jaranilla-Sanchez, Wang Lei, Katsunori Tamagawa, Izumi Hasegawa, Hiroyuki

24 ENSEMBLE FLOOD PREDICTION BY CASCADING THE UNCERTAINTY FROM RAINFALL TO RUNOFF SHORT-TERM PREDICTION

○Ratih Indri Hapsari, Satoru OISHI, Kengo SUNADA

25 Multi-step Optimization of Parameters in the Xinanjiang Model Taking Into Account Their Time Scale Dependency

Xiao LI, ○Minjiao LU

26 DEVELOPMENT OF WEB-BASED, MAP-ORIENTED WORKSPACE PLATFORM FOR STORING AND SHARING HYDROLOGICAL DATA

○Temur KHUJANAZAROV, Yutaka ICHIKAWA, Jun MAGOME, Satoru OISHI

### 第2会場(共通教育講義棟 講11) 9:00~10:30

#### 降水(1) 座長:中北 英一(京都大学防災研究所)

59 X-band MPLレーダーとC-bandレーダーを併用した降雨推定手法の開発

○牛山 朋来, 萬矢 敦啓, 深見 和彦

60 X-バンドMPLレーダ観測による盆地を囲む山岳斜面での降雨分布と降雨増幅機構の解析

○佐野哲也, 大石 哲, 中村高志, 砂田憲吾

61 現業CバンドMPLレーダにおける降雨推定精度

○越田智喜, 武中英好, 中北英一, 真木雅之, 中川勝広, 深見和彦

62 Xバンド偏波レーダーを用いた雨滴粒径分布とその時空間構造及び降水量の推定手法の開発

山口弘誠, ○金原知穂, 中北英一

63 TRMM/PRバージョン7プロダクトの強い雨

○瀬戸心太, 井口俊夫, 内海信幸, 沖大幹

64 CloudSatデータにおける雲粒有効半径と雲頂高度の関係の検証

○鈴木 聡, 瀬戸 心太, 沖 大幹

### 第2会場(共通教育講義棟 講11) 10:40~12:10

#### 降水(2) 座長:沖 大幹(東京大学生産技術研究所)

65 降雨域の複雑変化を画像解析的に取り込んだ強雨の1時間予測

○飯田潤士, 安藤文香, 吉野純, 安田孝志

66 豪雨抑制効果に着目したシーディングによる気象制御手法に関する数値実験

○鈴木 善晴, 田中 聡一郎, 郷 祐美子

67 2011年7月新潟・福島豪雨時における線状降水帯の形状特性・環境場に関する考察

○和田卓也, 山田朋人, DwiPrabowo Yuga SUSENO

68 2008年に東京都雑司ヶ谷付近で発生した局地的大雨へ都市加熱が与えた影響

○相馬一義, 田中賢治, 砂田憲吾, 末次忠司, 坪木和久, 榎原篤志, 茂木耕作

69 鉄道における雨量計の設置間隔と列車運転規制基準値の設定方法に関する考察

○鈴木博人, 中北英一, 高橋日出男

70 国土数値情報をを用いた地上雨量観測所の配置特性に関する研究

○林義晃, 手計太一, 山崎惟義

## 第2日目 2012年3月7日(水)

### 第2会場(共通教育講義棟 講11) 13:00~14:45

#### 気候変動 座長:大石 哲(神戸大学)

- 71 気候変動に伴う豪雨変化の要因分析における大気湿度の考慮  
○木村諒、宮本仁志、盛岡淳二
- 72 気候変動に伴う梅雨期の集中豪雨の将来変化に関する基礎的研究  
○内海信幸、瀬戸心太、鼎信次郎、沖大幹
- 73 サンゴ記録と同位体大循環モデルを用いた海水酸素同位体比変動メカニズムの定量的理解  
中北英一、○宮宅敏哉、Kim Kyoungjun、木島梨沙子
- 74 GCM出力値補正手法により生じる月平均気温および月降水量の予測差  
小島啓太郎、○芳村圭、鈴木淳、沖大幹
- 75 確率台風モデルを用いた近未来台風リスク評価  
○渡部哲史、鼎信次郎、瀬戸心太、沖大幹
- 76 空間スケールの異なる2つの日周変化システムとそれがインドシナ半島内陸部ポストモンスーン期降水に与える影響  
○楠原啓右、今田由紀子、井芹慶彦、森正人、鼎信次郎
- 77 全球水資源モデルを用いた様々な食糧需要シナリオにおける世界の農地拡大需要およびバイオ燃料潜在量の推定  
○辻本 久美子、小池 俊雄
- 萩原健介、石田裕之、花崎直太、鼎信次郎

### 第3会場(共通教育講義棟 講21) 9:00~10:30

#### 魚類の生息環境(1) 座長:知花 武佳(東京大学)

- 110 流速変化がアユの魚群の挙動に及ぼす影響  
鬼束幸樹、秋山壽一郎、○三原和也、白岡敏、臼杵幸平、福田拓也
- 111 単独で遊泳するアユの挙動に及ぼす側壁の影響  
鬼束幸樹、秋山壽一郎、松田孝一郎、○野口翔平、竹内光
- 112 無線認識技術を用いたアユの行動特性実験 -周囲の明るさ変化に対する反応-  
○山本亮介、本田晴朗
- 113 越流堰に適する平行設置式簡易魚道の提案  
○高橋直己、北村義信、清水克之、安田陽一
- 114 呼び水式階段魚道における問題点とその対処法について  
○小坂祐樹、青木宗之、田口裕基、福井吉孝
- 115 横断構造物による河川の分断化が淡水魚の出現確率に及ぼす影響  
岩崎明希人、○吉村千洋

### 第3会場(共通教育講義棟 講21) 10:40~12:10

#### 魚類の生息環境(2) 座長:吉村 千洋(東京工業大学)

- 116 山地河川における人間活動がアマゴの生息密度改変を介して底生動物に及ぼす間接的影響  
○上田竜士、菊地修吾、三宅洋、杉原達也、井上幹生
- 117 森林河川から農地河川への傾度に沿った河川性動物の群集構造および魚類食性の変化  
○潮見礼也、三宅洋、上田竜士、井上幹生
- 118 板櫃川における魚類生息場の季節変化の調査  
鬼束幸樹、秋山壽一郎、松田孝一郎、○臼杵幸平、竹内光
- 119 河口域の人為改変に伴うリュウキュウアユ仔稚魚の生理的生息条件に対する影響評価  
○大槻順朗、島谷幸宏
- 120 筑後川河口域における汽水魚エツの行動と塩水遡上の関係について  
○大村拓、横山勝英、鈴木伴征、高島創太郎
- 121 知床を対象とした海陸の栄養塩循環機構の解明  
○Aynur Abliz、中山恵介、丸谷靖幸、井上徹教、桑江朝比呂、館山一孝、岡田知也、加藤淳子、石田哲也

### 第3会場(共通教育講義棟 講21) 13:00~14:45

#### 河川植生 座長:天野 邦彦(国土技術政策総合研究所)

- 122 植生動態モデルとリンクマグニチュードによる河川水系複数河道での樹林化傾向の確率評価  
○木村諒、宮本仁志、盛岡淳二
- 123 NDVIIによる日射遮蔽と流量推定の補正による河川水温ネットワークモデルの改良  
○前羽洋、宮本仁志、中山和也
- 124 広域・長期的な河道内植生動態把握に向けた航空写真の更なる活用方法に関する研究~天竜川下流域を対象として~  
○戸田祐嗣、古川智文、辻本哲郎
- 125 河道の経年変化から見た樹林化の要因分析と持続的な河川管理のための方策  
○阿河一穂、道奥康治、神田佳一、魚谷拓矢
- 126 付着藻類の剥離形態の整理と出水に伴う剥離量評価モデルの精緻化  
○中土井佑輔、椿涼太、河原能久
- 127 筑後川上流(大山川)における小規模出水の付着藻類相への影響に関する現地調査  
矢野真一郎、黄偉、○林琳、井芹寧、原川将人
- 128 都市河川周辺で発生する蚊柱濃度の時空間挙動の定量観測  
○今野雷、稲垣厚至、神田学

### 第4会場(共通教育講義棟 講24) 9:00~10:30

#### 河床形態 座長:渡邊 康玄(北見工業大学)

- 159 河床における岩盤上の流砂の集中度合に関する実験的検討と数値シミュレーション  
○及川森、岩崎理樹、山口里実、清水康行、井上卓也
- 160 基盤岩上に形成される周期的ステップ地形  
○泉 典洋、横川美和、Gary PARKER
- 161 複列砂州の維持条件に関する一考察  
○高橋玄、安田浩保
- 162 公開河床変動解析ソフトによる河床地形の再現と線形理論指標による形成要因解析  
○伊賀久晃、長谷川和義、新庄興
- 163 礫床河川の植生化による砂州・みお筋の形態変化について  
清水義彦、○岩見収二
- 164 浸透流を考慮したTidal Creekの発達過程に関する数値解析  
○岩崎理樹、清水康行、木村一郎

### 第4会場(共通教育講義棟 講24) 10:40~12:10

#### 都市の浸水・氾濫 座長:川池 健司(京都大学防災研究所)

- 165 都市内水域における局所集中豪雨に対応したリアルタイム浸水予測手法の簡素化  
○木村誠、城戸由能、中北英一
- 166 リアルタイム予報を目指した豪雨ならびに浸水・氾濫の数値予測  
○関根正人、櫻井康博、佐藤隆光、田中 創、古市信道、佐藤裕隆、和田祐樹
- 167 住宅密集地を対象とした集中豪雨時の浸水氾濫過程に関する数値解析  
関根正人、○和田祐樹、佐藤隆隆
- 168 地下駅を考慮した大規模地下空間での浸水特性と浸水対応策の効果に関する検討  
○森兼政行、井上知美、石垣泰輔、尾崎平、戸田圭一
- 169 高密度商業地域における内水氾濫の脆弱要因に関する考察—2011年8月27日大阪の豪雨を対象として—  
○尾崎平、石垣泰輔、戸田圭一
- 170 都市域の内水氾濫モデルの検討と浸水時対策への応用について  
武田 誠、高橋俊彦、○長尾佳幸、平山康典、松尾直規

## 第2日目 2012年3月7日(水)

### 第4会場(共通教育講義棟 講24) 13:00~14:45

#### 洪水・氾濫 座長:里深 好文(立命館大学)

- 171 直線・蛇行河道における破堤氾濫流の特性とその予測  
秋山壽一郎、重枝未玲、大庭康平、○山尾匡人、門田竜祐
- 172 破堤氾濫流に対する水防林の減災効果の検討  
秋山壽一郎、重枝未玲、○大庭康平、山尾匡人、岩本浩明
- 173 Mississippi RiverにおけるBirds Point-New Madrid Floodwayの治水効果の検証  
○田中 甫幸、清水 康行、Jonathan M Nelson、岩崎 理樹
- 174 夕張川1898年洪水の被災状況および氾濫形態の検証  
鈴木 英一、山口 里実、○菊地 則雄
- 175 平成21年7月洪水における佐波川の水収支と土砂収支について  
朝位孝二、○高崎敦彦、萬運、今津勉
- 176 新聞記事や水位観測記録を用いた明治期の吉野川洪水の実態把握  
○濱井宣明、中野晋、高西春二、松尾裕治
- 177 我が国の集中豪雨発生頻度の変化ならびに過去の水・土砂災害時の人的被害と降雨の関係  
○田井明、久保奈央、橋本彰博、小松利光

### 第5会場(共通教育講義棟 講35) 9:00~10:30

#### 開水路の水理(1) 座長:門田 章宏(愛媛大学大学院)

- 211 Adjoint法による流量ハイドログラフ推定法に関する研究  
○吉田圭介、石川忠晴
- 212 堤防裏法尻の耐越水化対策工における氾濫流の特性に関する実験的検討  
○小川拓、高橋迪夫、奥田浩司
- 213 粗度配置が異なる長方形断面開水路の抵抗特性とせん断応力分布に関する実験的研究  
原田守啓、○松岡俊一郎、藤田裕一郎
- 214 半球粗度粗面が生成する水面形のパターン分類とその特性に関する基礎研究  
○岡西健史、藤田一郎、古谷勇樹
- 215 蛇行水路の外岸流速増大のモデル化に関する基礎的検討  
○劉暢、石川忠晴
- 216 中小河川の断面形状と河道粗度設定手法の変遷に関する考察  
○原田守啓、藤田裕一郎

### 第5会場(共通教育講義棟 講35) 10:40~11:55

#### 開水路の水理(2) 座長:富永 晃宏(名古屋工業大学)

- 217 開水路乱流における自由水面の流速発散とガス輸送に関する実験的研究  
○山上 路生、禰津 家久
- 218 人工的小水路が人工湿地の物質輸送に及ぼす影響  
○高爽、石川忠晴、張怡
- 219 藻波発生時の柔軟植生の変形解析と流れ抵抗変化に関する研究  
○岡本隆明、禰津家久、山上路生
- 220 植生層乱流の大規模組織構造  
○日野幹雄
- 221 河川結氷時の塩水遡上に関する基礎的研究  
○吉川 泰弘、赤堀 良介、安田 浩保、平井 康幸

### 第5会場(共通教育講義棟 講35) 13:00~14:45

#### 観測技術 座長:藤田 一郎(神戸大学)

- 222 内川感潮域における塩水遡上時の水理特性  
○手計太一
- 223 FATSによる浅い礫床河川の流量と断面平均水温の連続モニタリング  
○石川 和彦、川西 澄、Mahdi RAZAZ、矢野 順貴、Mohanmmad SOLTANIASL
- 224 野外大型水理模型実験における変動成分の計測と解析に関わる実際の技法の開発—分合流を例として—  
○市山 誠、石川 忠晴
- 225 2台のH-ADCP計測とDIEX法に基づく複断面河道の洪水流量計測~台風1112号出水を例に~  
○御厨純、二瓶泰雄、鈴木大樹、中山朝陽
- 226 H-ADCP計測とDIEX法をベースとした掃流砂量の自動連続推定システムの提案  
○鈴木大樹、二瓶泰雄、御厨純
- 227 水位-通水能曲線(HK曲線)を利用した新しい流量算出手法  
○本永良樹、銭潮潮、山田正、山坂昌成
- 228 携帯電話搭載型フロートによる河川漂流ゴミ挙動の検討  
守田 千里、○二瓶 泰雄、尾ノ井 龍仁

### 第6会場(共通教育講義棟 講45) 9:00~10:30

#### 沿岸・河口域の環境(1) 座長:西田 修三(大阪大学)

- 260 CIP-Soroban三次元流動モデルによる利根川感潮域塩水流動解析  
○許曉飛、中村恭志、小林侑、小島崇、石川忠晴
- 261 ヤマトシジミの生息域として見た菊池川河口域の環境変遷と修復の可能性評価  
○天野 邦彦、遠藤 希実、大沼 克弘
- 262 水俣湾における海水中の水銀の形態と輸送に関する現地調査  
○矢野真一郎、田井明、矢野康平、松山明人、藤原竜二、多田彰秀、園田育子、Herawaty RIOGILANG
- 263 鹿児島湾北部海域における低次生態系と水質の季節変動特性  
安達貴浩、○小橋乃子、市川敏弘
- 264 鹿児島湾における貧酸素水塊の形成機構解明ならびに将来の動態予測  
安達貴浩、小橋乃子、○中國大介
- 265 筑後川の高濁度感潮域における光強度と植物プランクトンの変動  
○横山勝英、児玉真史、岡村和麿、山本浩一、池ノ谷直樹

### 第6会場(共通教育講義棟 講45) 10:40~12:10

#### 沿岸・河口域の環境(2) 座長:矢野 真一郎(九州大学)

- 266 雨天時越流下水負荷による都市河川感潮域の大規模貧酸素水塊形成過程  
○金子真、二瓶泰雄
- 267 感潮河川における淡水分派比の推定  
○中下 慎也、福井 勝吾、日比野 忠史
- 268 全日射量の増加が伊勢湾での一次生産と貧酸素水塊に与える影響  
○田中陽二、神野有生、篠原隆一郎
- 269 諫早湾における低酸素水塊の動態  
○宮原淳也、李洪源、松永信博
- 270 沖縄本島億首川における出水時の河床変動に着目したマングローブ林の生育地評価  
竹村紫苑、赤松良久、○鎌田磨人
- 271 大阪湾の物質循環管理に向けた陸域負荷の人為的制御に関する数値実験  
○中谷祐介、川住亮太、西田修三

## 第2日目 2012年3月7日(水)

第6会場(共通教育講義棟 講45) 13:00~14:45

湖沼・貯水池の水質 座長:角 哲也(京都大学防災研究所)

272 出水時にダムに流入する粗粒状有機物量とその成分の季節特性

○高橋陽一、藤野 毅、ニンウヰリ、浅枝 隆

273 出水単位での湖沼への汚濁負荷の推定方法について

○劉 銘環、石川忠晴、鶴田泰士

274 寒冷地水域の水質改善のための導水効果の検証

○杉原幸樹、中津川誠

275 温暖化の季節パターンの変化がダム貯水池の水質に及ぼす影響

○矢島啓、崔貞圭、David Hamilton

276 異なる河川利用形態に起因する貯水池アオコ形成藍藻種の成長選択に関する研究

○牧野 育代、矢作 裕司、大井 秀一

277 ダム貯水池堆積物の嫌気化過程の数値解析

○松梨史郎、今村正裕、井野場誠治

278 噴流型流動促進装置導入による貯水池内の流況と水質の変化

○北真人、黒川岳司

## 第3日目 2012年3月8日(木)

第1会場(グリーンホール) 8:20~9:00

Keynote Lecture 座長:大石 哲(神戸大学)

KL-2 EFFECTIVENESS AND LIMITATIONS OF COASTAL FOREST IN LARGE TSUNAMI: CONDITIONS OF JAPANESE PINE TREES ON COASTAL SAND DUNES IN TSUNAMI CAUSED BY GREAT EAST JAPAN EARTHQUAKE

○Norio TANAKA

第1会場(グリーンホール) 9:00~10:15

国際S・降水 座長:瀬戸 心太(東京大学生産技術研究所)

27 CHARACTERISTICS OF CLIMATOLOGICAL TROPOSPHERIC CONDITIONS DURING PRE-MONSOON AND MATURED PHASES OF PAKISTAN SUMMER MONSOON

○Shakil AHMAD, Toru TAMURA, Tetsu OHTA, Eiji IKOMA, Masaru KITSUREGAWA, Toshio KOIKE

28 INCREASE IN SIMPLE PRECIPITATION INTENSITY INDEX IN PANAMA

○Keisuke NAKAYAMA, Carlos BEITIA, Erick VALLESTER, Reinhardt PINZON, Jose FABREGA, Toshiyuki  
29 MULTISCALING ANALYSIS OF SATELLITE-DERIVED PRECIPITATION ESTIMATES LINKED TO IN-SITU MEASUREMENTS

○Martin Gomez Garcia Alvestegui, Toshio Koike

30 THE USE OF GEOSTATIONARY BASED RAINFALL ESTIMATION FOR CHARACTERIZING STORM SEVERITY

○Suseno, Dwi Prabowo Yuga, Tomohito J. Yamada

31 Inflow Forecast Using Downscaled Rainfall From Global NWP For Real-Time Flood Control

○Nam Do Hoai, Keiko Udo, Akira Mano

第1会場(グリーンホール) 10:40~12:10

国際S・大気陸面・地下水 座長:坂本 康(山梨大学)

32 EVALUATION OF A SIMPLE ANNUAL CANOPY EVAPORATION EQUATION.

○Azinoor Azida ABU BAKAR, Minjiao LU

33 ANALYSIS OF PORE PRESSURE CHANGES DUE TO SHAFTS EXCAVATION BY USING GENETIC ALGORITHM (GA)

○Kunio Watanabe, Sagar Kattel, Shinji Takeuchi, Wael E. Mahmood

34 identification of groundwater recharge and nitrate pollution in the Kanegawa alluvial fan of the Kofu Basin, Japan, using stable isotopes and ions

○Yureana Wijayanti, Takashi Nakamura, Kei Nishida, Eiji Haramoto, Yasushi Sakamoto

35 REGIONAL CLIMATE CHANGE AND ITS IMPACTS ON FUTURE DISCHARGES AND FLOW CHARACTERISTICS OF THE NYANDO BASIN, KENYA

○Felix MUTUA, Lei WANG, Akio YAMAMOTO, Toshihoro NEMOTO, Masaru KITSUREGAWA, Toshio

36 GLOBAL SIMULATION OF GROUNDWATER RECHARGE, WATER TABLE DEPTH, AND LOW FLOW USING A LAND SURFACE MODEL WITH GROUNDWATER REPRESENTATION

○Sujan Koirala, Hannah G. Yamada, Pat J.-F. Yeh, Taikan Oki, Yukiko Hirabayashi, Shinjiro Kanae

37 SPATIAL AND TEMPORAL ESTIMATION OF GLOBAL WATER WITHDRAWALS FROM 1950 TO 2000 BASED ON STATISTICAL DATA

○Hannah YAMADA, Sayaka YOSHIKAWA, Sujan KOIRALA, Shinjiro KANAE

### 第3日目 2012年3月8日(木)

#### 第1会場(グリーンホール) 13:00~14:15

##### 国際S・雪氷水文 座長:陸 旻旻(長岡技術科学大学)

- 38 MEASUREMENT AND MODELING OF THE SNOWMELT IN THE ANE RIVER BASIN  
○Pedro Luiz Borges CHAFFE, Yosuke YAMASHIKI, Kaoru TAKARA, Maho IWAKI
- 39 Simulation of forest snow processes at Fraser with a energy balance based snow melt model (WEB-DHM-S)  
○Maheswor Shrestha, Lei Wang, Yukiko Hirabayashi, Toshio Koike
- 40 Snow Cover Modeling at the Puna Tsang River Basin in Bhutan with corrected JRA25 temperature  
○Sixto A. DURAN-BALLEN, Maheswor SHRESTHA, Lei WANG, Kohei YOSHIMURA, Toshio KOIKE
- 41 HYDROLOGICAL RESPONSE TO FUTURE CLIMATE CHANGE IN THE TAGLIAMENTO RIVER IN ITALIAN ALPS  
○Luminda Gunawardhana, So Kazama
- 42 WATER BALANCE OF GLACIERIZED CATCHMENTS IN TROPICS: A CASE STUDY IN BOLIVIAN ANDES  
○Tong LIU, Tsuyoshi KINOUCI

#### 第1会場(グリーンホール) 14:25~16:25

##### 国際S・水圏の環境及び流体力学 座長:中山 恵介(北見工業大学)

- 43 河川遡上津波の波速・流速の評価に関する研究  
○盧 敏、田中 仁、Mohammad Bagus ADITYAWAN、真野 明、有働恵子
- 44 Coupling of Boussinesq and sediment transport model in a wave flume  
○Sabaruddin RAHMAN, Akira MANO, Keiko UDO
- 45 INVESTIGATION OF SALINITY VARIABILITY IN A SMALL MULTI-CHANNEL ESTUARY  
○Mohammad SOLTANIASL, Kiyosi KAWANISI, Mahdi RAZAZ
- 46 EFFECT OF TOPOGRAPHY ON SALINITY DISTRIBUTION: A CASE STUDY IN A HIGH-TIDAL RANGE ESTUARY  
Hoang-Duc NGUYEN, Motohiko UMEYAMA, Tetsuya SHINTANI, ○Chikashi NAKAZA
- 47 EFFECT OF RIVER'S OUTFLOW AND WIND STRESS ON FLOW FIELD IN THE YATSUSHIRO SEA  
Sha LOU, ○Akihide TADA, Akira TAI, Shinichiro YANO, Shuguang LIU
- 48 WATER AND ENERGY BUDGET ANALYSIS OF AN URBAN RIVER UNDER STRONG ANTHROPOGENIC INFLUENCE  
○Zhuohang XIN, Tsuyoshi KINOUCI
- 49 PREDICTION MODEL OF TASTE-AND-ODOR EVENTS IN KAMAFUSA RESERVOIR  
○Hai Thuan DUONG, Makoto UMEDA, Masahiko MATSUKAWA, Hitoshi TANAKA
- 50 FACTORS EFFECTING ON MORTALITY RATE OF *Corbicula japonica* IN LAKE JUSAN, JAPAN  
○Atas PRACOYO, Makoto UMEDA, Hitoshi TANAKA, Mikio SASAKI, Masyasu NAGASAKI

#### 第2会場(共通教育講義棟 講11) 9:00~10:30

##### 流出(1) 座長:石平 博(山梨大学)

- 78 流域貯留量を考慮した流出計算法の汎用性について  
○臼谷友秀、中津川誠
- 79 分布型流出モデルを用いた那賀川上流における森林斜面の貯水高と斜面崩壊に関する考察  
○田村隆雄、能田慎也、武藤裕則
- 80 日本の山地流域における貯留量変化および貯留能の推定に向けた基礎的検討  
○横尾善之、小林秀平、川崎雅俊
- 81 グリッド型水循環系解析モデルによる黒部川伏没・湧出機構の解明  
竹内正信、村田文人、片山健、○中村茂、中嶋規行、山口晴夏、馬場亜希
- 82 気候・地質・土地利用の影響を考慮したリンクマグニチュードによる河川水系の流況推定  
石田和也、○宮本仁志
- 83 インダス川全流域を対象とした2010年パキスタン洪水の降雨流出氾濫解析  
○佐山敬洋、藤岡奨、牛山朋来、建部祐哉、深見和彦

#### 第2会場(共通教育講義棟 講11) 10:40~11:55

##### 流出(2) 座長:木内 豪(東京工業大学)

- 84 合成合理式の理論的導出  
渡邊暁人、○笹田拓也、渡辺直樹、山田正
- 85 神田川上流域における高度な地物データGISを用いた10mメッシュ土地利用区分の浸透面積率に関する研究  
○古賀達也、河村明、天口英雄
- 86 粒子フィルタを用いた都市貯留関数モデルによる実時間洪水流出予測特性  
○高崎忠勝、河村明、天口英雄、石原成幸
- 87 流水制御過程を導入した実時間分布型流出予測手法の複数ダム流域への展開  
○立川 康人、福山 拓郎、椎葉 充晴、萬 和明、キム スンミン
- 88 群知能最適化手法を用いた分布型流出モデルのパラメーター同定  
○小槻峻司、田中賢治、小尻利治、浜口俊雄

#### 第2会場(共通教育講義棟 講11) 13:00~14:45

##### 地下水(1) 座長:江種 伸之(和歌山大学)

- 89 間隙構造の変化を考慮した風化基岩の凍結融解時における熱伝導と水分移動の解析  
○泉山寛明、堤大三、藤田正治
- 90 降雨に伴う斜面内の水分変化および物質移動に関する模型実験と数値解析  
○齋藤雅彦、本田貴之、中川啓
- 91 地中空洞流れを考慮した浸透流解析手法の研究  
○蛭原雅之、伊藤豊、楊雪松、横田圭史、登坂博行
- 92 砂層間隙内における有機泥の残留で低下する透水係数の推定モデル  
○TOUCH NARONG、中下慎也、日比野忠史
- 93 数値計算による不飽和浸透水槽における分散長の評価  
○中川 啓、齋藤雅彦、朝倉 宏
- 94 地中における物質輸送モデルCTRおよびADEのパラメータ相互関連性について  
○小田桐康、山川素子、羽田野祐子
- 95 画像処理による油輸送の定量化手法の開発とホットウォーターフラッシング実験への適用  
○井上一哉、竹之内亮、光田和希、田中勉

#### 第2会場(共通教育講義棟 講11) 14:55~16:25

##### 地下水(2) 座長:原田 守博(名城大学)

- 96 温度復元率を用いた流動地下水特性の検証と堤防基盤漏水調査への適用  
竹内篤雄、○松本健作、原澤剛史
- 97 気候変動による京都盆地水系地下水環境への影響評価  
○パトル アブドレイム、粟津進吾、城戸由能、中北英一
- 98 地上・地下流体連成現象を考慮した流域水循環系のメタモデリング  
○森康二、谷芳生、多田和広、中尾健児、登坂博行
- 99 都市小流域の水循環健全化のための雨水浸透マス設置効果  
○安岡拓也、二瓶泰雄、川端佳憲、吉田満、東海林太郎、上原浩、湯浅岳史、小倉久子
- 100 東北地方太平洋沖地震に伴う東京における不圧・被圧地下水水位の変動特性  
○石原成幸、河村明、天口英雄、高崎忠勝、川合将文
- 101 カンボジア水田地域におけるALOS/PALSAR多偏波データを用いた土壌水分推定アルゴリズムの検証  
○会田 健太郎、小池 俊雄、Jiancheng SHI

## 第3日目 2012年3月8日(木)

### 第3会場(共通教育講義棟 講21) 9:00~10:30

#### 貯水池・湖沼の物理・環境 座長:横山 勝英(首都大学東京)

- 129 ダム上下流における河床材料の縦断分布と変化パターンに関する分析  
○遠藤希実、天野邦彦、原野崇、伊藤嘉奈子
- 130 ダム直下におけるヒゲナガカワトビケラの生産量と試験湛水の影響  
○藤野 毅、ニン ウィリ、高橋陽一、浅枝 隆
- 131 清水バイパス運用が浦山ダムの水質変化に及ぼす影響  
○崔貞圭、矢島啓
- 132 モデルコロイドの凝集沈降実験に基づく天然粘土鉱物イモゴライトの濁水凝集機構  
○小林幹佳、似内美貴、大内岳、高橋政之輔、颯田尚哉、足立泰久
- 133 諫早湾干拓調整池における降雨時の流れの予測に関する研究  
○西田涉、鈴木誠二、岩尾良太郎、池永雄太
- 134 二次循環流を伴う吹送流の三次元構造に関する現地観測  
○鶴崎賢一、井出航路、本間聖也、荒木陽介、堀口真弥

### 第3会場(共通教育講義棟 講21) 10:40~11:55

#### 構造物の水理・局所流(1) 座長:清水 義彦(群馬大学)

- 135 透過性および不透過性の側岸凹部流れにおける抵抗特性と流動機構  
○田中貴幸、大本照憲
- 136 平行合流および10度合流の開水路流れにおける三次元構造の違い  
藤田一郎、○戸田教士、田中俊史
- 137 連結石を用いた透過型水理構造物周辺流れの3次元数値解析  
○前野詩朗、悴熊公子、玉川勝也、山村 明
- 138 移動床上に置かれた球状大粗度周りの流れ構造と河床変動  
○富永晃宏、榊卓也
- 139 急流河川水衝部護岸のための水制の効果に関する研究  
○河端知佳、門田章宏、重松和恵

### 第3会場(共通教育講義棟 講21) 13:00~14:30

#### 構造物の水理・局所流(2) 座長:前野 詩朗(岡山大学)

- 140 水表面流速方程式を付加した底面流速解析法の開発と河川合流部への適用  
○興石大、内田龍彦、福岡捷二
- 141 準3次元洪水流モデルを用いた同規模河川合流点流れの数値解析  
○坂本 洋、重枝未玲、秋山壽一郎
- 142 KMR法を用いた水深積分モデルによる橋脚周辺の非定常流構造の再現計算  
○齊藤 真治、木村 一郎、清水 康行
- 143 四分木構造格子を導入した自然河川における分岐点と合流点の数値解法  
○星野剛、安田浩保、永多朋紀
- 144 ワンド水表面における浮遊物質の主流部への輸送速度に関する研究  
○日向雄人、小池勝、木地谷航、荒尾慎司、楠田哲也
- 145 実物大正面越流破壊実験の再現計算モデルに関する検討  
○禅野浩貴、岩崎理樹、清水康行、木村一郎

### 第3会場(共通教育講義棟 講21) 14:55~16:10

#### 流体力・流体振動・波動 座長:鬼束 幸樹(九州工業大学)

- 146 段波洪水に対する流水型ダムの洪水制御能力の定量評価  
押川英夫、○三戸佑夏、小松利光
- 147 穴あきダム周辺の水理特性と堆砂機構に関する数値解析的研究  
○村田雄輝、木村一郎、清水康行、山口里実
- 148 階段状水路における空気混入流中の物体の抗力係数  
○高橋正行、大津岩夫
- 149 ホロージェットバルブの振動に関する流体解析  
○蔵田、巻幡敏秋
- 150 頭首工の静水池型減勢工の設計検討事例  
○浪平篤、高木強治

### 第4会場(共通教育講義棟 講24) 9:00~10:45

#### 氾濫・避難 座長:中嶋 規行(日本工営)

- 178 都市域浸水・減災対策検討シミュレータによる飯塚市街地の浸水被害評価  
秋山壽一郎、重枝未玲、○草野浩之
- 179 損害保険に応用可能な国土基盤情報準拠型の分布型降雨流出・洪水氾濫モデルの開発  
○小林健一郎、宝 馨、佐野肇、津守博通、関井勝善
- 180 日降水量に基づく日本全体の内水被害リスク推定  
○福林奈緒子、沖大幹
- 181 避難困難度指標及び避難開始時期を考慮した洪水ハザードマップの検討  
○川中龍児、石垣泰輔
- 182 中小河川群の氾濫域における地区別避難判断基準の設定  
田中耕司、○原田翔太、岡田裕行、瀧健太郎
- 183 2010年9月8日静岡県小山町豪雨災害における避難行動の検証  
○牛山素行、横幕早季、貝沼征嗣
- 184 経路上の混雑及び障害物を考慮した水害避難行動モデル  
○堀智晴、花島健吾、大澤豪、野原大督

### 第4会場(共通教育講義棟 講24) 10:40~11:55

#### 河床・河道変動(1) 座長:神田 佳一(明石工業高等専門学校)

- 185 旭ダム排砂バイパストンネルによる石礫の排出機構および下流河道の瀬淵の回復  
○長田健吾、福田朝生、山下克己、福岡捷二
- 186 ダム水位低下運用と排砂バイパスを組合せた水力発電用ダム調整池堆砂対策  
○奥村 裕史、角 哲也
- 187 排砂による河床への土砂堆積に伴うイワナの局所的な避難空間の減少に関する研究  
○木下篤彦、藤田正治、水山高久、澤田豊明
- 188 縮尺の違いによる越流破壊実験の再現性の検討  
○渡邊康玄、山本昌慧、早川博、島田友典
- 189 短繊維混合補強土の耐侵食性と植生への適用性に関する実験的研究  
○増山博之、齋藤由紀子、石原雅規、佐々木哲也、森啓年

### 第3日目 2012年3月8日(木)

#### 第4会場(共通教育講義棟 講24) 13:00~14:45

##### 河床・河道変動(2) 座長:泉 典洋(北海道大学)

- 190 利根川下流部における布川狭窄部周辺河道の経年変化とその解析  
○岩谷直貴、茂呂康治、福岡捷二
- 191 相対水制高が水制周辺の局所洗掘と粒度変化に与える影響  
○水谷英朗、中川一、川池健司、馬場康之、張浩
- 192 越流型水制周辺での流れ場の構造と浮遊砂輸送  
○赤堀良介、松尾陽介、吉村千洋
- 193 小規模構造物の埋め込み深さが橋脚周辺の洗掘に及ぼす影響  
伊福 誠、○寶田 将浩
- 194 固定床と移動床に設置した水制周りの流れと流砂・河床変動特性  
○久加朋子、藤田正治、竹林洋史
- 195 手取川における水制群設置による礫河原再生効果の検討  
○悴熊公子、前野詩朗、瀬島美香、山村明
- 196 ICタグを用いた流水型ダム貯水池内における土砂移動特性の把握  
角哲也、石田裕哉、○佐竹宣憲

#### 第4会場(共通教育講義棟 講24) 14:55~16:25

##### 河床・河道変動(3) 座長:竹林 洋史(京都大学防災研究所)

- 197 低平地湿地の蛇行河川流路形成機構に関する基礎的研究 -釧路湿原チルワツナイ川の水理特性の実態-  
○田中梢、田中岳、長谷川和義
- 198 自由蛇行の発達に関する数値解析  
○旭 一岳、清水康行、Gary PARKER、Jonathan NELSON
- 199 混合砂礫河床変動モデルの構築と粗粒化・細粒化を伴う河床変動への適用  
○重枝未玲、秋山壽一郎、坂本 洋
- 200 太田川デルタにおける河川流路網の洪水流と河床変動に関する研究  
○後藤 岳久、福岡捷二、田中里佳
- 201 個別要素法を用いた河床変動計算  
○笠原孟、清水康行、木村一郎、山口里実
- 202 河川汽水域における河道形状と干潟分布に関する分析  
○大沼克弘、遠藤希実、天野邦彦

#### 第5会場(共通教育講義棟 講35) 9:00~10:15

##### 水文統計 座長:葛葉 泰久(三重大学)

- 229 特異値分解解析を用いた統計的ダウンスケーリングによる季節予測 -インドシナ半島の秋季の降水の予測可能性-  
○今田由紀子、木本昌秀、鼎信次郎
- 230 水文頻度解析における推定誤差の回折効果 ~ 50年確率は50年間有効であり続けるか?  
○北野利一、高橋倫也、田中茂信
- 231 SLSCIによる水文頻度解析モデル適合度評価への統計的仮説検定の導入  
○林 敬大、立川康人、椎葉充晴、萬 和明、Kim Sunmin
- 232 斐伊川流域における確率水文量の経年変化  
○佐藤裕和、武田育郎、宗村広昭
- 233 アジア太平洋域における台風に伴う日降水量極値の頻度変化  
○左藤智子、今田由紀子、鼎信次郎

#### 第5会場(共通教育講義棟 講35) 10:40~12:10

##### 河川計画・管理(1) 座長:堀 智晴(京都大学防災研究所)

- 234 デジカメ航空写真による中小河川の地形データ作成と河道計画への適用可能性  
○大石哲也、萱場祐一、加瀬瑛斗、渡辺敏、高岡広樹
- 235 堤体背面に整備された樹林帯が越水特性に及ぼす影響  
秋山壽一郎、重枝未玲、○松田健介、大庭康平
- 236 模型実験を活用した越流堤のコスト縮減  
○土屋大輔、松本良一、西本直次郎
- 237 黒部川における河床変動、河床材料分布、植生の変化に関する研究  
○原田芳郎、福岡捷二、寺崎賢一
- 238 無次元流量に対する無次元河幅・水深のとり範囲と整備途上河川への適用  
○福岡捷二、坂口達哉
- 239 高解像度風上解法を用いた遠賀川流域の分布型流出・平面2次元洪水追跡と改修効果の評価  
重枝未玲、秋山壽一郎、草野浩之、○野村心平

#### 第5会場(共通教育講義棟 講35) 13:00~14:45

##### 河川計画・管理(2) 座長:宇多 高明(土木研究センター)

- 240 福岡市における雑用水利用の利水効果に関する検討  
三石真也、○豊田忠宏、天方匡純
- 241 水道の需要抑制による渇水被害軽減効果の定量解析  
○津田守正、西田修三、入江政安
- 242 高速道路サービスエリアの水回り改善による環境負荷削減  
○中川直子、河村 明、天口英雄
- 243 我国における戦後既往最大流量の特徴  
○中村晋一郎、佐藤裕和、沖大幹
- 244 メコン河洪水氾濫の肥沃化について  
○天野文子、風間聡
- 245 全球純一次生産力に基づく環境流量のための地域区分  
○篠崎由依、白川直樹
- 246 インドネシアKahayan川の水位変動要因を踏まえた水位予測に関する研究  
○工藤俊、中津川誠

#### 第5会場(共通教育講義棟 講35) 14:55~16:25

##### 河川計画・管理(3) 座長:鳥谷 幸宏(九州大学)

- 247 気候変動による利水への影響を踏まえたダム貯水池群の最適操作に関する研究  
○川村一人、中津川誠、杉原幸樹
- 248 草木ダムの有効発電とその制御に関する手法  
○土屋十園
- 249 カスケード方式に基づく流水型ダム群の洪水制御効果に関する研究  
○押川英夫、小松利光
- 250 大和川奈良県域における治水・流域対策施設の有する洪水ピーク流量の低減機能  
○小河健一郎、田村隆雄、武藤裕則、瀧川紀子
- 251 表6甲河川における河川内空間の利用と局地豪雨に対する危険度診断法に関する研究  
藤田一郎、○宇野秀一、伊藤崇博、前田浩之
- 252 石狩川の最初の治水計画および効果の検証  
○鈴木 英一、山口 里実、谷 育美

### 第3日目 2012年3月8日(木)

#### 第6会場(共通教育講義棟 講45) 9:00~10:30

##### 沿岸・河口域の物理(1) 座長:朝位 孝二(山口大学)

279 SDP風資料に基づく東京湾、伊勢湾、瀬戸内海の観測地点における海上風の精度評価

山口正隆、大福 学、野中浩一、○日野幹雄、畑田佳男

280 屋久杉の樹脂斑点幅記録より推定された異常強風速の出現可能性の検討

○山口正隆、野中浩一、日野幹雄、畑田佳男

281 ラングミュアー循環流がガス輸送現象に与える影響に関する実験的研究

○小松峻也、山上路生、禰津家久

282 諫早湾口北部周辺の流動特性について

田井明、○扇塚修平、齋田倫範、多田彰秀、堤裕昭、小松利光

283 底面酸素輸送に対するVortex sheddingの影響- 理論解と循環水路実験結果との比較 -

○井上徹教、中村由行

284 風波界面におけるガス交換速度のモデル化に関する研究

○宮崎大輔、杉原裕司、平石哲也、馬場康之、久保輝広

#### 第6会場(共通教育講義棟 講45) 10:40~12:10

##### 沿岸・河口域の物理(2) 座長:田中 昌宏(鹿島建設技術研究所)

285 安全かつ省力的・経済的な手法による都市河川河口動態の把握

○宇野宏司、新井淳平、辻本剛三、柿木哲哉

286 河口デルタ復元に要する期待流出土砂量-神奈川県相模川の例-

○宇多高明、細川順一、三波俊郎、宮原志帆、芹沢真澄、石川仁憲

287 急流河川の河口デルタ復元に要する期待流出土砂量-神奈川県酒匂川の例-

宇多高明、細川順一、三波俊郎、宮原志帆、芹沢真澄、○石川仁憲

288 湖沼の水辺植物の定着に及ぼす波浪の影響

○林建二郎、國井秀伸、有田 守、木村保夫

289 利根川汽水域における細粒底質の輸送に関する数値シミュレーション

石川忠晴、○松延和彦

290 東日本大震災津波後の河口地形変化の特徴と問題点

○平尾隆太郎、田中仁、梅田信、Xuan Tinh NGUYEN、Eko PRADJOKO、真野明、有働恵子

#### 第6会場(共通教育講義棟 講45) 13:00~14:30

##### 大気陸面(1) 座長:神田 学(東京工業大学)

291 都市域における溜め池の熱収支特性の評価

○原田守博、鈴木佳宏

292 瀬切れによる河川表面水の消失が河川近傍の温熱環境に及ぼす影響

○森脇 亮、亀井祐紀、藤森祥文

293 熱画像風速測定法(TIV)の開発と建物壁面への応用

○久米村秀明、稲垣厚至、小野村史穂、瀧本浩史、神田学

294 常緑樹林及び落葉樹林における樹冠遮断現象の現地観測とそのモデル化

○渡邊信剛、児島利治、篠田成朗、大橋慶介、玉川一郎、齋藤琢、村岡裕由

295 松山平野におけるドライアイランド現象に関する研究

○渡部桂子、藤井恵人、森脇亮

296 体積含水率および析出塩量を考慮したアルベド予測モデル

○草間政寛、寺崎寛章、福原輝幸

#### 第6会場(共通教育講義棟 講45) 14:40~15:55

##### 大気陸面(2) 座長:浅沼 順(筑波大学)

297 ドップラーライダー観測に基づいた都市域の夜間安定境界層内乱流現象

○小田僚子、岩井宏徳、稲垣厚至、石井昌憲、佐藤晋介、関澤信也、水谷耕平、村山泰啓

298 ドップラーライダー視線方向速度のパターン追跡による2次元風速場の推定

○八木綾子、瀧本浩史、藤原忠誠、稲垣厚至、藤吉康志、神田学

299 熱慣性を用いた裸地面上におけるダスト発生臨界風速の推定法

○松島 大、木村玲二、篠田雅人

300 都市キャニオン内の airflow・熱拡散場を対象としたラージ・エディ・シミュレーション

○道岡武信、佐藤歩

301 3次元建物GISを用いたLESによる東京街区の流体力学的パラメタリゼーション

○宮本崇史、稲垣厚至、神田学